

令和7年(2025年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト

関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科(経済学専攻)

(履修申請受付期間: 2025年 3月 28日 ~ 2025年 4月 4日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
古典派資本蓄積論	アダム・スミス、リカードウ、マルクスを中心に、古典派資本蓄積論の論点と研究動向をを検討する。	石井 穰	2	春	月	6	教員指 示	若干名
ゲームの理論研究	ゲーム理論の上級レベルの知識を習得することを目的とする。	野口 雄一	2	秋	月	4	教員指 示	若干名
契約の経済理論	契約の経済理論(契約理論)はゲーム理論の応用として、幅広い分野に適用されています。本年度は、規制の開発経済学について学習します。また、講義は原則として英語で行います。	中泉 拓也	2	春	月	5	教員指 示	若干名
経済動学の理論	本講義では経済動学に関する基礎理論を学び、それを非線形モデルへ拡張することで現代の経済の複雑な振る舞いを考察する。	野中 康生	2	秋	土	1	教員指 示	若干名
空間統計学	この講義では空間統計学における代表的統計手法、特に地点参照データに対する予測手法であるクリギングとその性質を中心に扱う。また、時空間データのための統計解析手法として、状態空間モデルとカルマンフィルタによる推論に	平野 敏弘	2	秋	火	4	教員指 示	若干名
環境政策の経済学	本科目は、環境政策をテーマに修士論文の執筆に取り掛かることを考えている学生を対象に開講される。環境政策に関する代表的な理論モデルを学びつつ、実証研究の成果についても触れていく。指定された教科書の輪読および問題演習を中心に講義を進める。	宮本 拓郎	2	春	月	3	教員指 示	若干名
医療経済学	昨今のわが国における人口構造の変化は、保険医療制度にも壊滅的な影響を与えている。社会インフラとして必要不可欠な「医療」を持続可能なものにするにはどうすべきか。患者、保険者、医療機関それぞれの視点から学習する。	金城 悠貴	2	秋	金	4	教員指 示	若干名

令和7年(2025年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト

関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科(経済学専攻)

社会政策特論	公共政策特殊講義(超高齢社会、人口減少社会を迎え、行政サービスの需要が増大する一方、限られた財源の中で効果的、効率的な行政運営が求められている。本講義では、ロジックモデルと成果(アウトカム)を重視した政策立案の手法と実行の事例を学ぶとともに、その背景にある理論を習得す	松本 武洋	2	春	火	5	教員指示	若干名
現代日本経済論	公共政策の経済学的アプローチについて学び、日本経済が直面している課題を理解する。	福田 紫	2	春	金	4	教員指示	若干名
租税法	租税法に係る主要判例を素材として、租税理論と日本の税制の基本構造を理解し、現行税制の実務上の意義や経済取引に与える影響について考える。	菅沼 哲矢	2	春	土	1	教員指示	若干名
所得税法	所得税法に係る主要判例を素材として、所得税法の理論を理解し、その上で経済取引に与える影響・税制上の課題について考える。	菅沼 哲矢	2	秋	土	1	教員指示	若干名
法人税法	法人税法の基礎理論に基づき、現行税制の課題点について考え	石渡 晃子	2	秋	水	3	教員指示	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

**令和7年(2025年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科(経営学専攻)

(履修申請受付期間: 2025年 3月 28日 ~ 2025年 4月 4日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
企業と社会	この講義では、企業と社会の相互関係について、「企業と社会」論、企業倫理論の成果をもとに考察	小山 巖也	2	秋	金	5	教員指示	若干名
企業評価論	資本コスト、株価決定メカニズムと企業価値評価。	辻 聖二	2	春	金	2	教員指示	若干名
ナレッジワーク論	本演習は、専門論文の輪読を中心に、各時代の社会・経済的基盤に基づくワークスタイルの変遷を検討し、さらに21世紀のワークスタイルとしての「ナレッジワーカー(知識労働者)」のワークスタイルを検討する。その際、働くとは何か、各時代のワークスタイル・モデル	荒川 一彦	2	秋	火	4	教員指示	若干名
ブランド・コミュニケーション	ブランド・コミュニケーション、ブランド・マネジメントに関連する論文(和文献・洋文献)を読み、消費者のブランド知識をどのように構築するのかという問題について考	佐藤 志乃	2	秋	金	6	教員指示	若干名
マーケティングと国際知識移転	国境を越えるマーケティングにおける知識移転 【概要】国境を越えて展開されるマーケティング活動における国際知識移転について学ぶ。企業間ネットワーク及びプロジェクト組織を対象として、どのフェーズにおいてどのような知識が共有されるのか、価値創造がなされるのかについて事例により学習する。テキスト:『広告会社の国際知識移転と再創造』唐沢龍也(2019)	唐沢 龍也	2	春	月	4	教員指示	若干名
監査制度論	監査・保証業務の成立要件、情報監査と実態監査の差異を踏まえ、近年における監査・保証を巡るグローバルな諸課題について考え	越智 信仁	2	春	火	4	教員指示	若干名
国際会計論	国際会計基準審議会(IASB)による基準設定プロジェクトを読み	渡辺 竜介	2	秋	木	6	教員指示	若干名
民間非営利組織会計	非営利性・公益性・独立性を要件とする民間非営利組織の会計を、イタリアの一流誌への掲載歴とオックスフォードの教科書の公式和訳経験のある教員が教授する。議論の叩き台として学会受賞書籍を教科書として用いる。知育とともに、西洋倫理学に基づく善き市民としての徳育を図る。	水谷 文宣	2	秋	金	2	教員指示	若干名

**令和7年(2025年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科(経営学専攻)

地方財務会計論	この講義では、公会計の特徴を学ぶとともに、決算カード・予算統計・予算説明書等・財政状況資料集、さらには地方財政状況調査のデータベースを使用し、読みこなせるだけでなく、財政指標を分析	江頭 幸代	2	秋	金	1	教員指示	若干名
中小企業の会計と税務	中小企業会計要領の研究と、税法との関係を考察する。中小企業における実務的な会計基礎理論について考える。	古川 雅司	2	春	土	3	教員指示	若干名
租税法	租税法に係る主要判例を素材として、租税理論と日本の税制の基本構造を理解し、現行税制の実務上の意義や経済取引に与える影響について考える。	菅沼 哲矢	2	春	土	1	教員指示	若干名
所得税法	所得税法に係る主要判例を素材として、所得税法の理論を理解し、その上で経済取引に与える影響・税制上の課題について考える。	菅沼 哲矢	2	秋	土	1	教員指示	若干名
法人税法	法人税法の基礎理論に基づき、現行税制の課題点について考え	石渡 晃子	2	秋	水	3	教員指示	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。